

1. 事業名

生活習慣病対策としての歯科保険事業

2. 申請者名

山梨県歯科医師会

3. 実施組織

山梨県、山梨県歯科医師会

4. 調査の目的

高齢者の歯の健康（残存歯数、歯周病の程度）と医療費、特に生活習慣病との関連等、歯の健康が全身の健康とどのように関連しているかの実態を把握し、そのデータを分析する事により、老人医療費適正化のための検討資料を得る事を目的とした。

5. 調査対象

山梨県歯科医師会会員の調査協力を得て、山梨県内における平成18年12月診療分の歯科の国民健康保険レセプトを基礎データとして、「残存歯数」、「歯周疾患の程度」を調査し、併行して、当該歯科レセプト対象者が受診した、山梨県内における平成18年5月、12月診療分の医科レセプトを調査する事により、歯科と医療費の関連性を調査した。

老人医療費適正化のための資料とするので、医療保険における前期高齢者（65歳から）以上を調査対象とした。

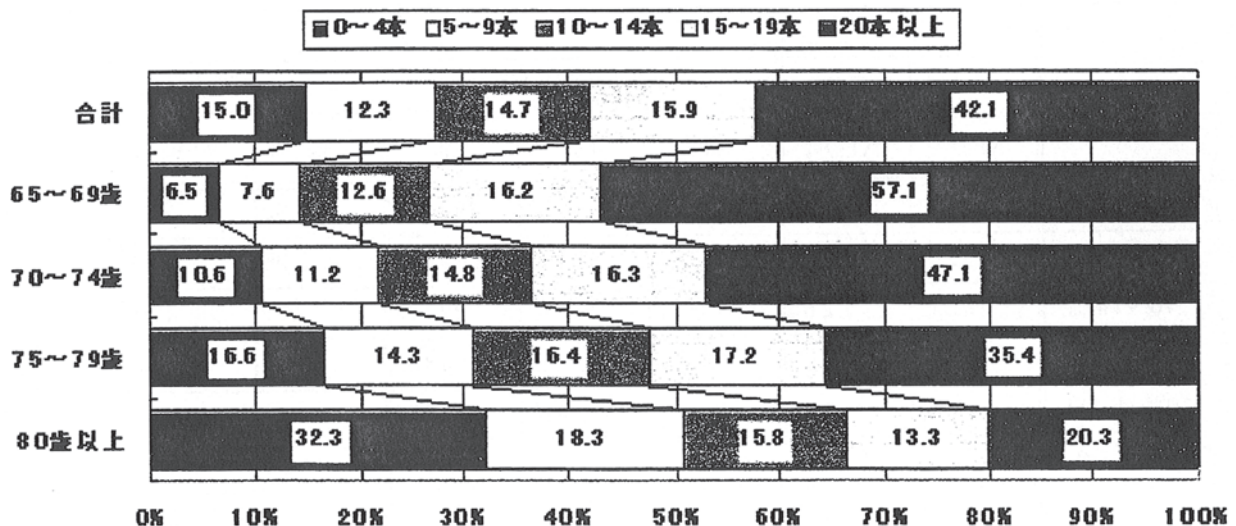
- 対象となった歯科レセプト数 14,144件（平成18年12月診療分）
- 対象となった医科レセプト数 36,523件（平成18年5、12月診療分）
- 対象レセプト総数 50,667件
（歯科外来14,144件）
（医科外来35,876件、医科入院647件）
- 対象年齢 平成18年12月末日現在で65歳以上の者

(1) 年齢別の残存歯数

年齢区別に残存歯数をみると、「20歯以上」が、「65～69歳」では57.1%で半数を超えているが、年齢が高くなるにつれて「70～74歳」が47.1%、「75～79歳」が35.4%、「80歳以上」が20.3%と、その割合が少なくなっている（図2）。

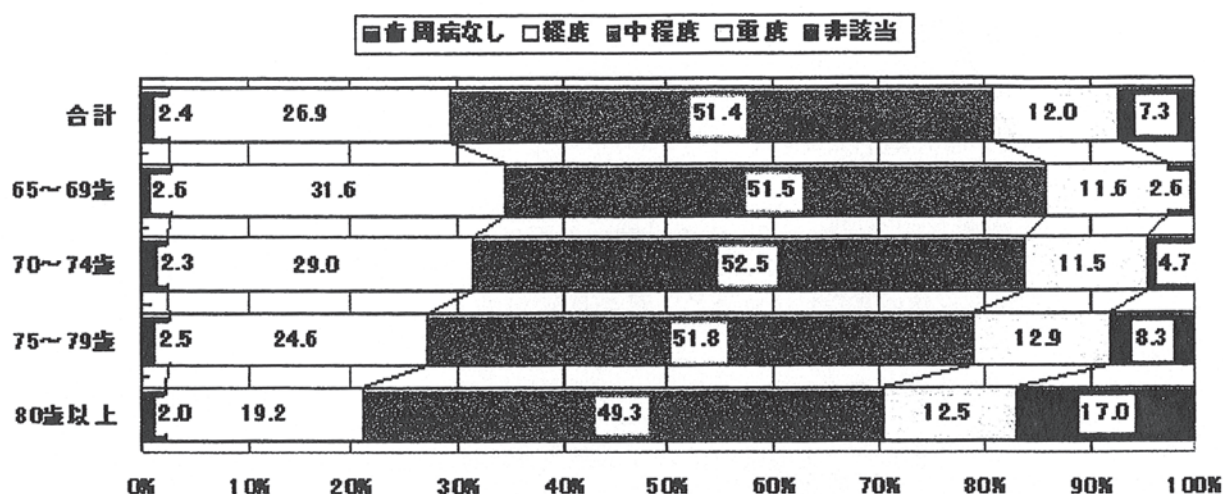
(2) 年齢別の歯周病の程度

図2 残存歯数の年齢区別割合



年齢区別に歯周病の程度をみると、「歯周病なし」は、調査対象各年齢区分とも、約2%程度しかなく、年齢が高くなるにつれて、歯のない「非該当」の比率が多くなっている（図3-1）。

図3-1 歯周病の程度別年齢別割合



6. 歯科・医科1件当たりの平均診療費・平均診療日数の状況

(1) 残存歯数区別の状況（歯科・医科）

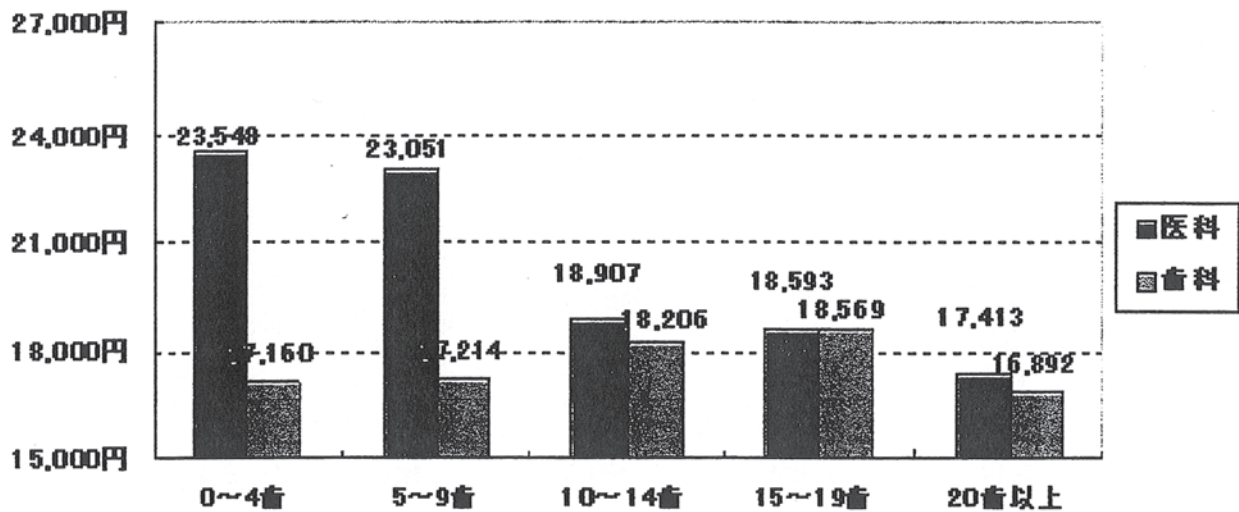
歯科レセプトおよび医科レセプト1件当たりの平均診療費、平均診療日数を残存歯数区別にみると、歯科レセプトの平均診療日数では、「0～19歯」と「20歯以上」との比較で、「0～19歯」が2.58日、「20歯以上」が2.61日で、「0～19歯」の方が若干短いですが、平均診療費では「20歯以上」の方が低くなっている。

また、医科レセプトでは、外来、入院とも「20歯以上」の方が、平均診療費は低く、平均診療日数は短くなっている（表6、図4-1）。

表6 歯科・医科1件当たりの平均診療費・平均診療日数（残存歯数別）

	歯科		医科					
	平均診療費(円)	平均診療日数(日)	平均診療費(円)			平均診療日数(日)		
			計	外来	入院	計	外来	入院
0～4歯	17,160	2.42	23,548	14,153	402,958	2.32	2.02	14.43
5～9歯	17,214	2.56	23,051	13,713	389,675	2.25	1.94	14.77
10～14歯	18,206	2.64	18,907	13,010	338,176	2.11	1.91	12.83
15～19歯	18,569	2.69	18,593	12,836	364,233	2.15	1.96	13.58
0～19歯計(A)	17,825	2.58	20,942	13,418	377,170	2.21	1.96	13.98
20歯以上(B)	16,892	2.61	17,413	12,721	362,617	2.00	1.88	11.27
合計	17,432	2.59	19,501	13,132	372,671	2.12	1.93	13.14
比較(A)/(B)	105.5%	98.7%	120.3%	105.5%	104.0%	110.1%	104.3%	124.1%

図4-1 歯科・医科1件当たりの平均診療費(残存歯数)



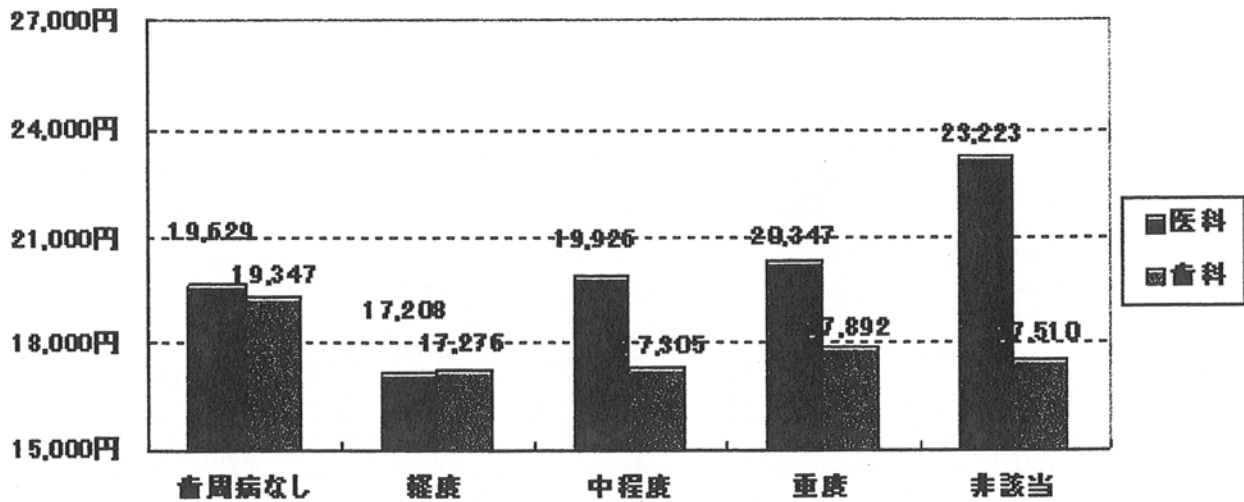
(2) 歯周病の程度別の状況 (歯科・医科)

歯科レセプトおよび医科レセプト1件当たりの平均診療費、平均診療日数を歯周病の程度別にみると、歯科の平均診療費と医科の平均診療費の計では、「歯周病あり」の方が平均診療費は低くなっているが、医科の外来、入院別では、「歯周病なし」の方が、平均診療費が低くなっている。また、平均診療日数に関しては、「歯周病なし」の方が歯科レセプト、医科レセプトともに短くなっている(表7、図4-2)。

表7 歯科・医科1件当たりの平均診療費・平均診療日数(歯周病の程度別)

	歯科		医科						
	平均診療費(円)	平均診療日数(日)	平均診療費(円)			平均診療日数(日)			
			計	外来	入院	計	外来	入院	
歯周病なし(B)	19,347	2.56	19,629	11,706	352,397	2.05	1.82	11.55	
歯周病あり計(A)	軽度	17,276	2.55	17,208	12,650	328,761	2.04	1.90	11.46
	中程度	17,305	2.61	19,926	13,283	379,394	2.15	1.94	13.35
	重度	17,892	2.73	20,347	13,097	407,536	2.12	1.87	15.38
歯周病あり計(A)	17,375	2.61	19,169	13,070	370,549	2.11	1.92	13.16	
非該当	17,510	2.39	23,223	14,270	396,079	2.27	2.00	13.51	
合計	17,432	2.59	19,502	13,132	372,671	2.12	1.93	13.14	
比較(A)/(B)	89.8%	102.1%	97.7%	111.6%	105.2%	103.3%	105.6%	113.9%	

図4-2 歯科・医科1件当たりの平均診療費(歯周病の程度)



(3) 年齢区分別の状況 (歯科)

- ① 残存歯数区分別年齢区分別の平均診療費・平均診療日数
 歯科レセプト1件当たりの残存歯数区分別の平均診療費を年齢区分別にみると、「75～79歳」では、「0～19歯」の方が平均診療費が低いが、その他の年代では、「20歯以上」の方が平均診療費は低く、「65～69歳」でその差が大きくなっている(表8)。

表8 歯科1件当たりの平均診療費(残存歯数別)

	歯科 平均診療費(円)				
	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計
0～4歯	19,763	17,197	17,100	16,378	17,160
5～9歯	18,503	18,109	16,720	16,051	17,214
10～14歯	18,269	17,424	19,214	17,932	18,206
15～19歯	19,172	18,760	17,198	19,304	18,569
0～19歯計(A)	18,879	17,935	17,580	17,100	17,825
20歯以上(B)	16,258	16,814	18,304	16,818	16,892
合計	17,383	17,407	17,836	17,043	17,432
比較(A)/(B)	116.1%	106.7%	96.0%	101.7%	105.5%

② 歯周病の程度別年齢区分別の平均診療費・平均診療日数

歯科レセプト1件当たりの歯周病の程度別の平均診療費を年齢区分別にみると、「65～69歳」では、「歯周病なし」の方が平均診療費が低いですが、その他の年代では、「歯周病あり」の方が平均診療費が低くなっている（表10）。

表10 歯科1件当たりの平均診療費（歯周病の程度別）

	歯科 平均診療費(円)				
	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計
歯周病なし (B)	16,356	19,916	22,565	19,381	19,347
軽度	16,778	17,123	18,330	17,198	17,276
	17,283	17,466	17,296	17,093	17,305
	19,242	17,485	17,805	16,670	17,892
歯周病あり計 (A)	17,354	17,361	17,654	17,052	17,375
非該当	19,442	17,058	18,377	16,721	17,510
合計	17,383	17,407	17,836	17,043	17,432
比較 (A)/(B)	106.1%	87.2%	78.2%	88.0%	89.8%

(4) 年齢区分別の状況（医科）

① 残存歯数区分別年齢区分別の平均診療費・平均診療日数

医科レセプト1件当たりの残存歯数区分別の平均診療費を年齢区分別にみると、「0～19歯」と「20歯以上」の比較では、各年齢区分とも、「20歯以上」の方が「0～19歯」に比べて平均診療費が低くなっている（表12）。

表12 医科1件当たりの平均診療費（残存歯数別）

	医科 平均診療費(円)				
	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計
0～4歯	22,580	21,608	19,766	26,886	23,548
5～9歯	25,541	21,106	22,276	24,403	23,051
10～14歯	19,604	18,453	18,175	19,768	18,907
15～19歯	17,702	19,733	17,764	19,229	18,593
0～19歯計 (A)	20,312	20,052	19,358	23,646	20,942
20歯以上 (B)	17,380	16,553	17,989	18,774	17,413
合計	18,629	18,413	18,856	22,639	19,501
比較 (A)/(B)	116.9%	121.1%	107.6%	126.0%	120.3%

② 歯周病の程度別年齢区分別の平均診療費・平均診療日数

医科レセプト1件当たりの歯周病の程度別の平均診療費を年齢区分別にみると、「歯周病なし」と「歯周病あり」の比較では、「65～69歳」と「80歳以上」で「歯周病なし」の方が平均診療費が低くなっているが、「70～74歳」および、「75～79歳」では「歯周病あり」の方が平均診療費が低くなっている（表14）。

表14 医科1件当たりの平均診療費（歯周病の程度別）

	医科 平均診療費(円)				
	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計
歯周病なし (B)	17,478	21,781	21,935	16,300	19,629
軽度	17,133	14,912	17,746	21,161	17,208
中程度	19,491	19,118	18,993	22,737	19,926
重度	19,381	20,244	19,624	22,271	20,347
歯周病あり計 (A)	18,677	17,899	18,725	22,297	19,169
非該当	18,236	26,688	19,384	24,938	23,223
合計	18,630	18,414	18,856	22,639	19,502
比較 (A)/(B)	106.9%	82.2%	85.4%	136.8%	97.7%

7. 残存歯数と疾病との関係

(1) 残存歯数区分別・疾病分類別の1件当たり平均診療費の状況

図5は医科レセプト1件当たりの疾病分類別の平均診療費を残存歯数区分に比較したものである。疾病分類によってはバラツキが散見されるものの、傾向として残存歯数が多いほど平均診療費が低くなる事が伺える(図5)。

図5 医科レセプト1件当たりの平均診療費(残存歯数)(全体)

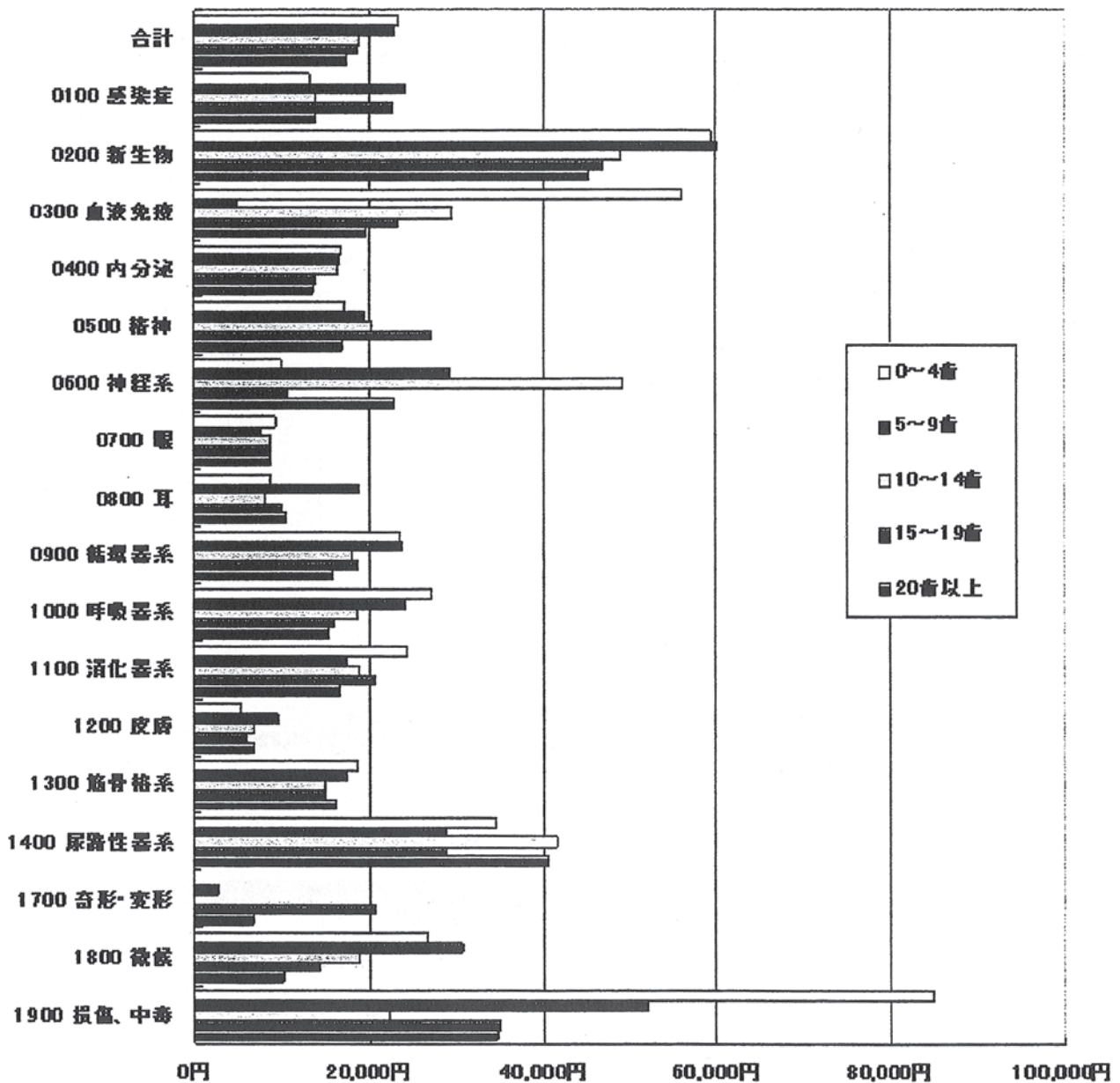
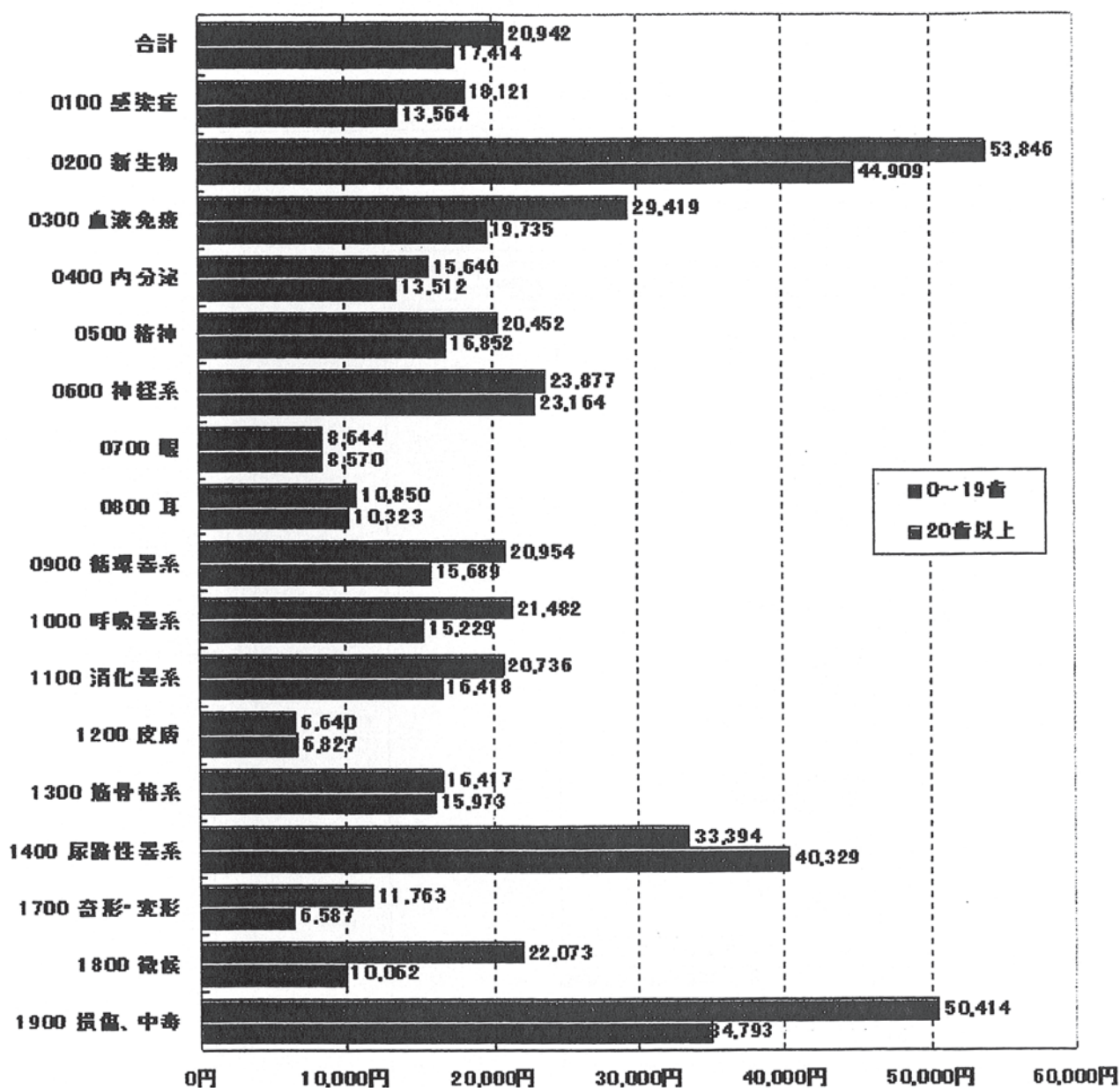


図6は、「0～19歯」と「20歯以上」の2区分で比較したものであるが、疾病大分類毎に、「20歯以上」の方が、平均診療費が低い傾向にあることがより明確に確認することができる（図6）。

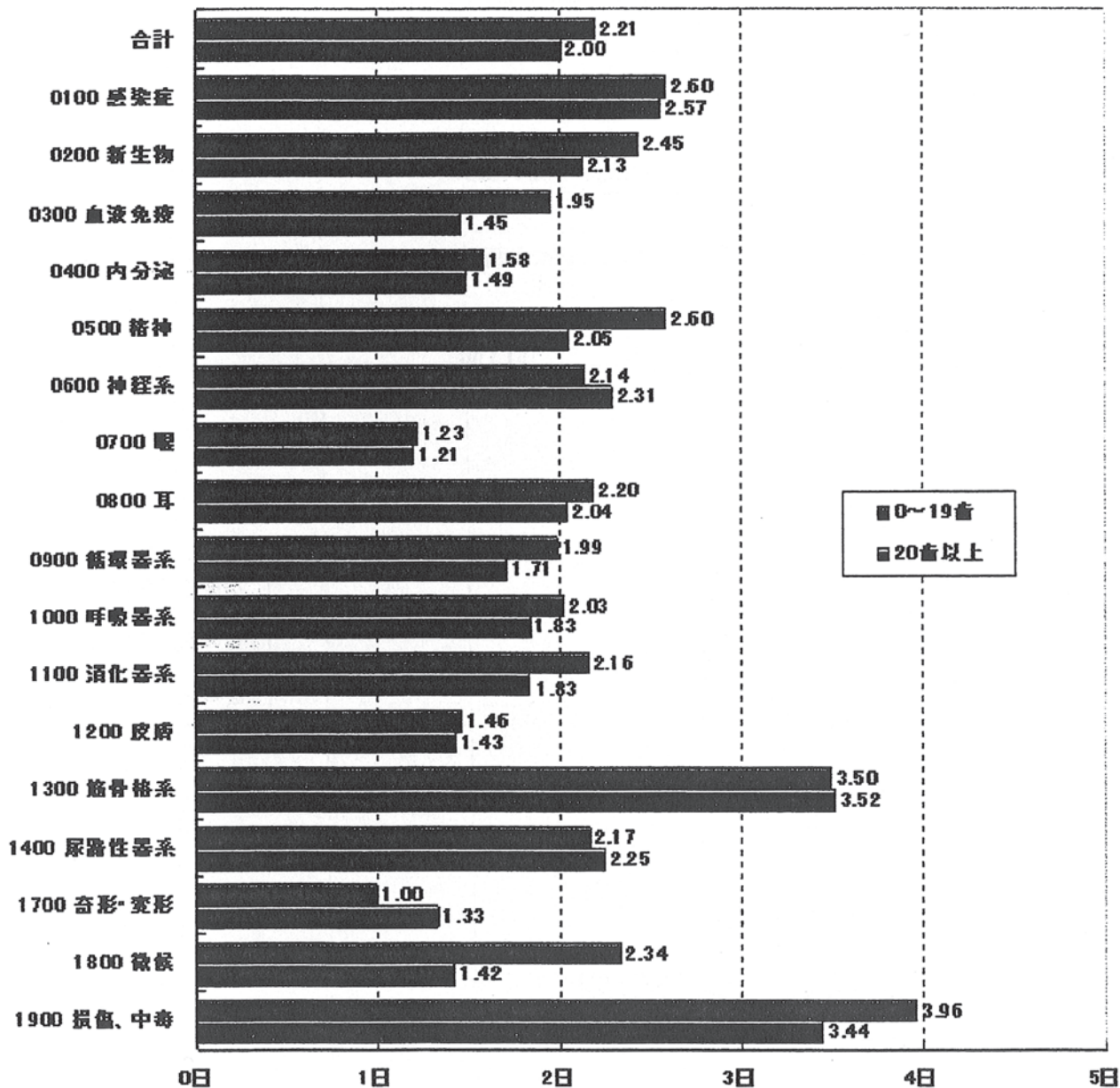
図6 医科レセプト1件当たり平均診療費(残存歯数)(全体)
(残存歯数20歯以上と19歯以下の比較)



(2) 残存歯数区分別・疾病分類別の1件当たり平均診療日数の状況

図12は、「19歯以下」と「20歯以上」の2区分で比較したものであるが、疾病大分類毎に「20歯以上」の方が、平均診療日数が短い傾向がより明確に確認できる(図12)。

図12 医療レセプト1件当たり平均診療日数(全体)
(残存歯数20歯以上と19歯以下の比較)

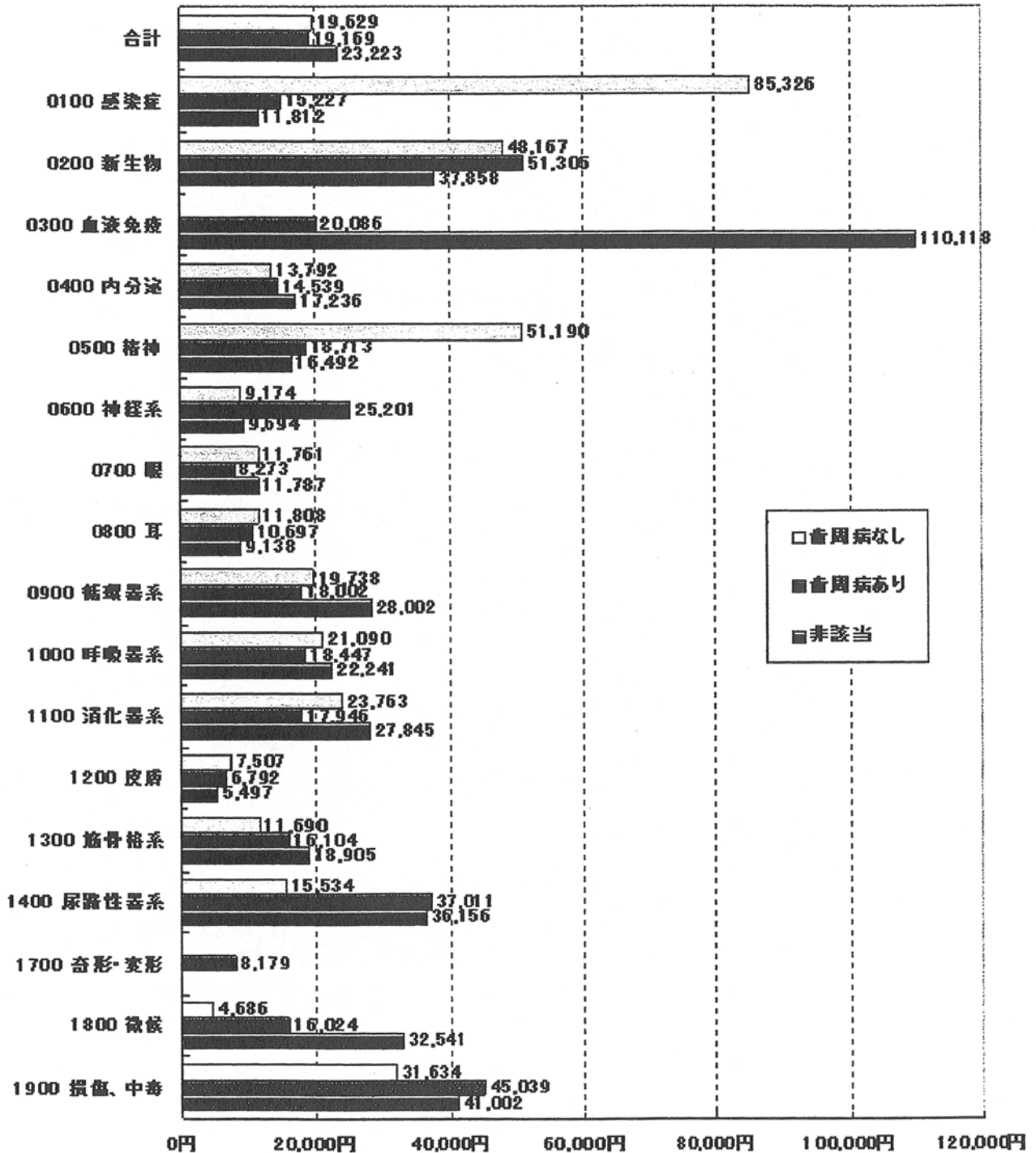


8. 歯周病と疾病との関係

(1) 歯周病の程度区分別・疾病分類別の1件当たり平均診療費の状況

図18は、「歯周病なし」、「歯周病あり」、「非該当」の3区分で比較したものであるが、疾病大分類にバラツキはみられ、明確な差はみられなかった(図18)。

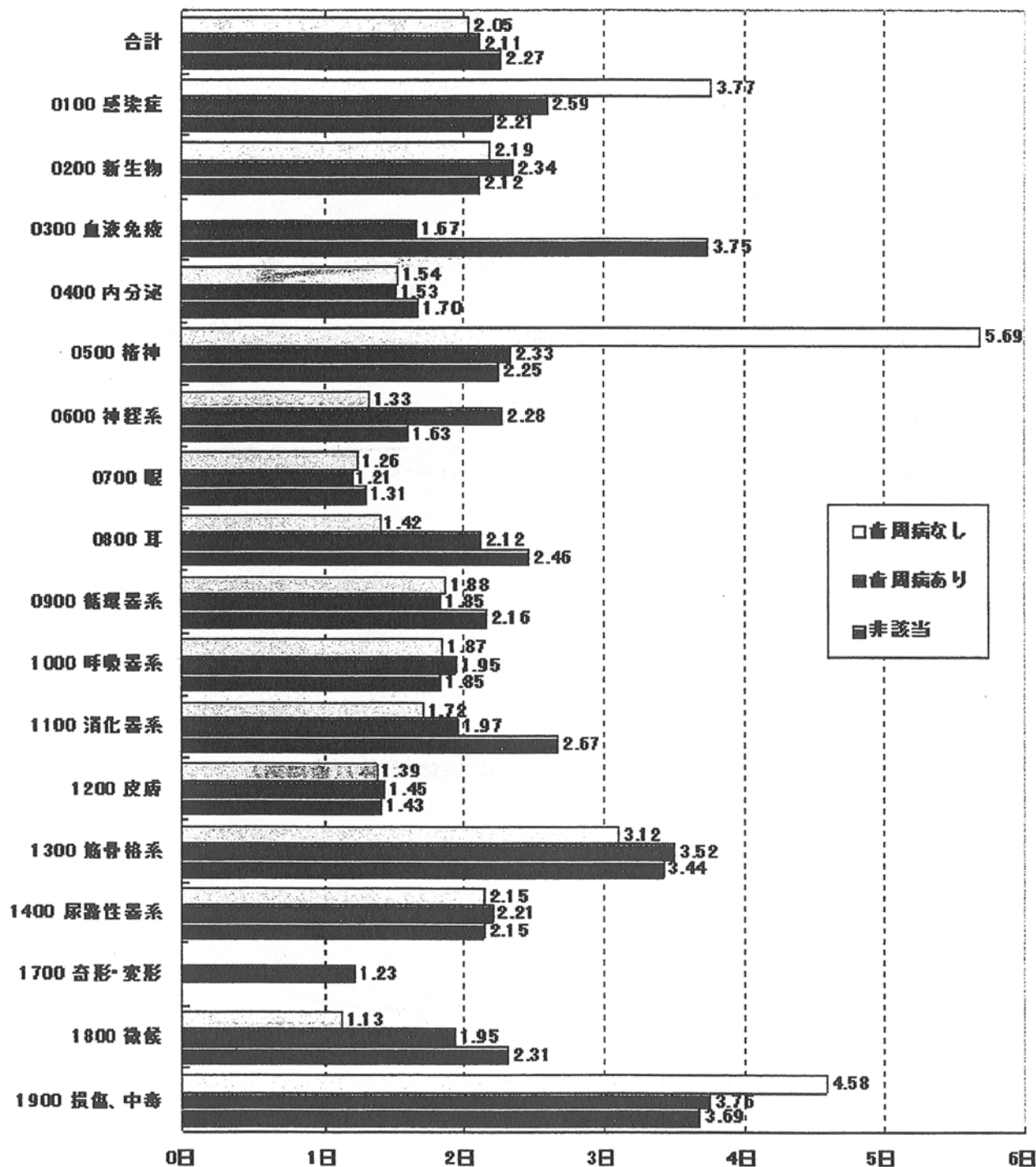
図18 医療レセプト1件当たり平均診療費(歯周病)(全体)
(歯周病なし・あり及び非該当区分による比較)



(2) 歯周病の程度区分別・疾病分類別の1件当たり平均診療日数の状況

図24は、「歯周病なし」、「歯周病あり」、「非該当」の3区分で比較したものであるが、疾病大分類にバラツキは見られるものの、合計では、「歯周病なし」が最も短く、次いで「歯周病あり」、「非該当」の順で、平均診療日数が長くなる傾向が伺える(図24)。

図24 医療レセプト1件当たりの平均診療日数(歯周病)(全体)
(歯周病なし・あり及び非該当区分による比較)

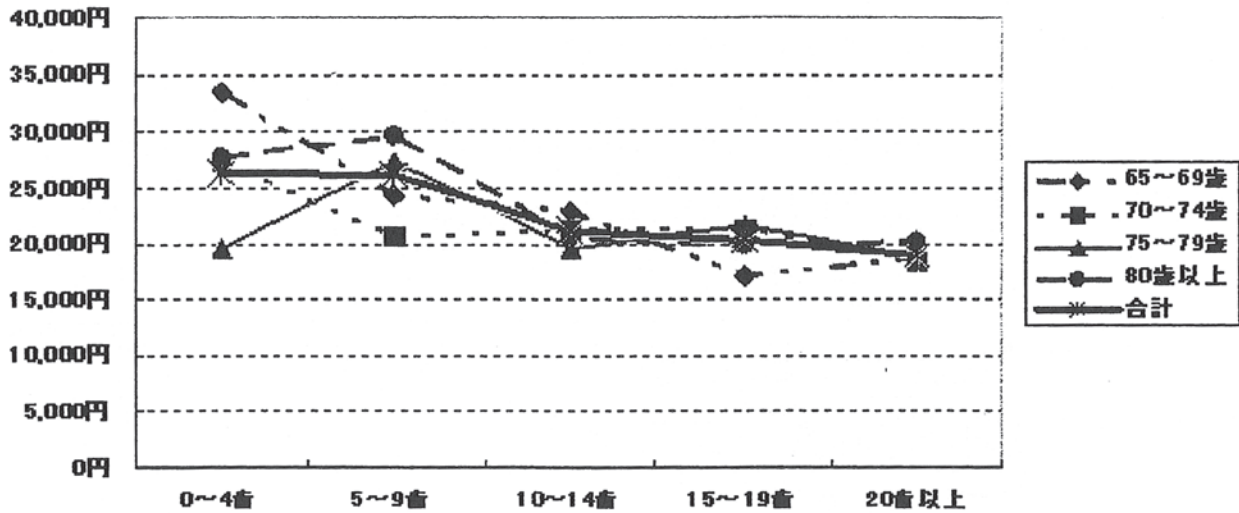


9. 残存歯数と生活習慣病との関係

残存歯数区別の主な生活習慣病の1件当たり平均診療費の状況

図30-1は、生活習慣病について、残存歯数区分毎の1件当たり平均診療費を示したもので、残存歯数が多いほど生活習慣病においても、1件当たりの診療費が低い傾向が伺える（図30-1）。

図30-1 主な生活習慣病の1件当たり平均診療費(全体)(残存歯数)

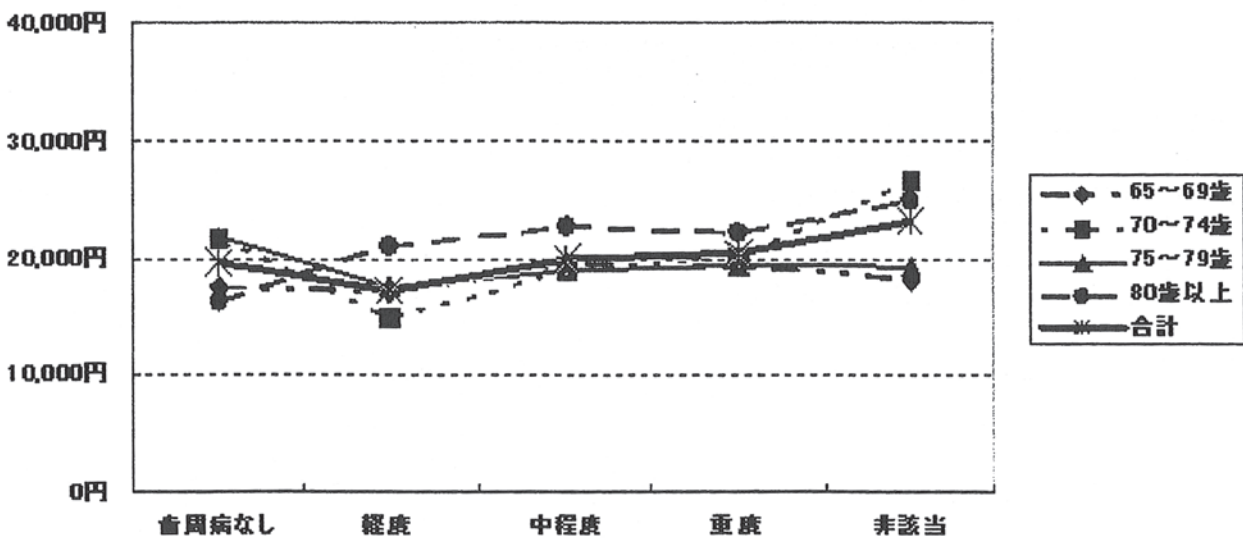


10. 歯周病と生活習慣病との関係

歯周病の程度別の主な生活習慣病の1件当たり平均診療費の状況

図43-1は、生活習慣病について、歯周病の程度別の1件当たり平均診療費を示したものである。「軽度」が最も低く、次いで「歯周病なし」、「中程度」、「重度」の順で高くなっており、「非該当」が最も高くなっている（図43-1）。

図43-1 主な生活習慣病の1件当たり平均診療費(全体)(歯周病)



11. 今後の課題

生活習慣病対策として、県民・健康増進事業実施者への歯の健康づくりに関する情報提供をするほか、事業所・市町村等で効率的な歯科検診（歯科ドック）を行う必要がある。